

主催：公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会「安全性・品質保証部会」  
共催：戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) スマートバイオ産業・農業基盤技術  
データ駆動型作物開発コンソーシアム  
共催：「知」の集積と活用の中 次世代育種技術研究開発プラットフォーム

ゲノム編集技術講演会

# ゲノム編集食品の開発の現状と展望

ゲノム編集は、作物や動物の新品種を開発を飛躍的に加速する技術として注目されており、現在、ゲノム編集技術を用いて様々な新品種が開発が進んでいます。ゲノム編集技術を利用した食品の販売については、2019年10月1日に届け出制度の運用が開始されて以来、高GABAトマトなど、私たちの食卓にとっても身近な存在となってきました。本講演会では、ゲノム編集技術を利用した食品の開発状況と社会の受け止め方について、最近の動向の把握に役立つ情報の提供を目的として、以下の通り講演会を開催いたします。

参加無料

日時 2022年2月21日(月) 15:00-17:10

形式 Zoom Webinar 会議

申し込み 下記事務局までメールでお申し込みください。

## プログラム

司会：藤井毅（農林水産・食品産業技術振興協会 技術主幹）

15:00～15:10 開会の挨拶

石脇尚武（農林水産・食品産業技術振興協会 理事）

15:10～15:50 「高GABAトマト開発と販売」

竹下心平（サナテックシード(株) 取締役社長）

15:50～16:30 「海外におけるゲノム編集作物開発の現状」

笠井美恵子（千葉大学環境健康フィールド科学センター 特任教授）

16:30～17:10 「ゲノム編集作物の実用化ルールと消費者の動向」

高原学（農研機構企画戦略本部新技術対策課 ELSIチーム長）

【事務局】（公社）農林水産・食品産業技術振興協会（JATAFF）

石脇 尚武、藤井 毅

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル7階

TEL：03-3586-8644 FAX：03-3586-8277

E-mail：n-ishiwaki@jataff.or.jp tfujii@jataff.or.jp